

センター的機能充実事業 特別支援教育研修会

7月30日、本校を会場にして、「研修交流での実践から見た自信を育てる取組」と題した実践発表と、研究協議を実施しました。



実践発表では、3年間にわたり小学校で研修交流を行ってきた教員による発表がありました。

児童に真摯に向き合いながら、少しずつ信頼関係を築き、自信を育てる実践を積み重ねていった先生の姿に、深い感銘を受ける内容でした。



後半の研究協議では、子どもの実態に即した支援体制や支援方法について、本校教員と意見交換を行いました。

複数の視点から話し合うことで、より多様な支援のあり方を検討することができ、大変有意義な時間となりました。

参加された先生方からは、「相談機関の情報など、特別支援教育についての基本的なことを知ることができてありがたかった」といった声もいただきました。今後も、子どもたち一人ひとりの自立と社会参加を目指して、学校同士のつながりを大切にしながら取り組んでまいります。